

第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(改訂案) 新旧対照表

No.	ページ数	新	旧
1	P.1 (1) 計画の位置づけ	第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(以下、「総合戦略」という。)は、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」及び兵庫県の「第2期兵庫県地域創生戦略」を勘案するとともに、「宝塚市人口ビジョン 改訂版」を踏まえ、本市の地方創生に向けた <u>地域ビジョン</u> 、基本目標、取り組むべき施策を取りまとめたものです。	第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(以下、「総合戦略」という。)は、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、「 <u>第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略</u> 」及び兵庫県の「第2期兵庫県地域創生戦略」を勘案するとともに、「宝塚市人口ビジョン 改訂版」を踏まえ、本市の地方創生に向けた_____基本目標、取り組むべき施策を取りまとめたものです。
2	P.1 (2) 計画期間	ただし、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、「 <u>デジタル田園都市国家構想総合戦略</u> 」及び兵庫県の「 <u>兵庫県地域創生戦略</u> 」の改訂や、「第6次宝塚市総合計画」の見直し等に合わせ、必要に応じて内容を見直すものとします。	ただし、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、「 <u>まち・ひと・しごと創生総合戦略</u> 」及び兵庫県の「 <u>兵庫県地域創生戦略</u> 」の改訂や、「第6次宝塚市総合計画」の見直し等に合わせ、必要に応じて内容を見直すものとします。
3	P.2 (1) 地域ビジョン	2. 本市の地域ビジョン(目指すべき理想像) (1) 地域ビジョン 国は、地域が抱える社会課題を踏まえ、地域の個性や魅力を生かした地方創生の取組を推進していくため、目指すべき理想像として「地域ビジョン」を設定し、地方版総合戦略を策定することを求めています。 本市では、「宝塚市人口ビジョン 改訂版」に記載のとおり少子高齢化による人口減少の緩和や人口構造の変化に適応した持続可能なまちづくりを推進しています。今後は、デジタル技術も活用しながら、地域と行政や関係者とのつながりをさらに強化することで、魅力的な地域をつくり、まちに仕事や人流を生み出すこと、子育て世帯に選ばれるまちづくりを進めること、誰一人取り残されることなく、多様な幸せを追求できるまちづくりを加速していくことが重要と考えています。 また、本市の第6次宝塚市総合計画では、スローガンとして「わたしの舞台はたからづか」を掲げており、活動・活躍できる場をつくり、暮らしを支え、まちを未来につなげていくとの想いを込めています。本市では、市民との協働のまちづくりを全国に先駆けて進めており、近年は、多くの企業や大学と包括連携協定を締結し、共創の取り組みを進めています。 そこで、本市の総合戦略の地域ビジョンは、「市民をはじめとする多様な主体との協働・共創により、誰もが活動・活躍でき、幸せに住み続けられる持続可能なまちづくり」とします。	(新設)
4	P4 3. 基本目標	国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、「 <u>デジタル田園都市国家構想総合戦略</u> 」、兵庫県の「第2期兵庫県地域創生戦略」を踏まえ、「宝塚市人口ビジョン 改訂版」に記す、めざすべき将来の方向や本市の <u>地域ビジョン</u> を実現するため、今後10年間でめざすべき3つ基本の目標を次のとおり定めます。	国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、「 <u>第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略</u> 」、兵庫県の「第2期兵庫県地域創生戦略」を踏まえ、「宝塚市人口ビジョン 改訂版」に記す、めざすべき将来の方向_____を実現するため、今後10年間でめざすべき3つ基本の目標を次のとおり定めます。

No.	ページ数	新	旧																								
5	P5 基本目標Ⅰ	<table><thead><tr><th>指標(KGI)</th><th>基準値</th><th>目標値</th></tr></thead><tbody><tr><td>健康寿命※ (兵庫県による算定)</td><td>男性:81.16 歳 女性:84.51 歳 (H27 年)</td><td>男性 82.28 歳 女性 85.99 歳 (R11 年度)</td></tr><tr><td>「とても幸せ、幸せ」と回答した人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)</td><td>67.0% (R2 年度)</td><td>基準値以上 (R7～12 年)</td></tr><tr><td>「引き続き宝塚市内に住み続けたい」と回答した 市民の割合 (市民アンケート)</td><td>77.1% (H30 年度)</td><td>79.8%以上 (R7～12 年)</td></tr></tbody></table>	指標(KGI)	基準値	目標値	健康寿命※ (兵庫県による算定)	男性:81.16 歳 女性:84.51 歳 (H27 年)	男性 82.28 歳 女性 85.99 歳 (R11 年度)	「とても幸せ、幸せ」と回答した人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	67.0% (R2 年度)	基準値以上 (R7～12 年)	「引き続き宝塚市内に住み続けたい」と回答した 市民の割合 (市民アンケート)	77.1% (H30 年度)	79.8%以上 (R7～12 年)	<table><thead><tr><th>指標(KGI)</th><th>基準値</th><th>目標値</th></tr></thead><tbody><tr><td>健康寿命※ ()</td><td>男性:81.16 歳 女性:84.51 歳 (H27 年)</td><td>男性:82.16 歳 女性:85.51 歳 (R5 年)</td></tr><tr><td>「とても幸せ、幸せ」と回答した人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)</td><td>67.0% (R2 年度)</td><td>基準値以上 (R7～12 年)</td></tr><tr><td>「引き続き宝塚市内に住み続けたい」と回答した 市民の割合 (市民アンケート)</td><td>77.1% (H30 年度)</td><td>79.8%以上 (R7～12 年)</td></tr></tbody></table>	指標(KGI)	基準値	目標値	健康寿命※ ()	男性:81.16 歳 女性:84.51 歳 (H27 年)	男性:82.16 歳 女性:85.51 歳 (R5 年)	「とても幸せ、幸せ」と回答した人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	67.0% (R2 年度)	基準値以上 (R7～12 年)	「引き続き宝塚市内に住み続けたい」と回答した 市民の割合 (市民アンケート)	77.1% (H30 年度)	79.8%以上 (R7～12 年)
指標(KGI)	基準値	目標値																									
健康寿命※ (兵庫県による算定)	男性:81.16 歳 女性:84.51 歳 (H27 年)	男性 82.28 歳 女性 85.99 歳 (R11 年度)																									
「とても幸せ、幸せ」と回答した人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	67.0% (R2 年度)	基準値以上 (R7～12 年)																									
「引き続き宝塚市内に住み続けたい」と回答した 市民の割合 (市民アンケート)	77.1% (H30 年度)	79.8%以上 (R7～12 年)																									
指標(KGI)	基準値	目標値																									
健康寿命※ ()	男性:81.16 歳 女性:84.51 歳 (H27 年)	男性:82.16 歳 女性:85.51 歳 (R5 年)																									
「とても幸せ、幸せ」と回答した人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	67.0% (R2 年度)	基準値以上 (R7～12 年)																									
「引き続き宝塚市内に住み続けたい」と回答した 市民の割合 (市民アンケート)	77.1% (H30 年度)	79.8%以上 (R7～12 年)																									
6	P5 基本目標Ⅰ	◆ 地域との対話により地域課題を把握し、デジタルの力も活用しながら、課題の解決を図ります。	(新設)																								
7	P5 基本目標Ⅰ 注釈	※ 健康寿命 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。厚生労働省の「健康寿命の算定プログラム」を使用し、健康な状態を「日常生活動作が自立していること」と規定し、介護保険の要介護度の要介護2～5を不健康(要介護)な状態とし、それ以外を健康(自立)な状態として算定している。	※ 健康寿命 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。 _____ _____ _____																								
8	P6 基本目標2	<table><thead><tr><th>指標(KGI)</th><th>基準値</th><th>目標値</th></tr></thead><tbody><tr><td>25～39 歳の転入超過数</td><td>145 人/年 (H27～R1 年平均)</td><td>280 人/年 (R3～12 年)</td></tr><tr><td>合計特殊出生率</td><td>1.27 (R1 年)</td><td>1.41 (R7 年) 1.55(R12 年)</td></tr><tr><td>「宝塚市は子育てをしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>49.7% (H30 年度)</td><td><u>50.0%(R7 年)</u> <u>55.0%(R12 年)</u></td></tr></tbody></table>	指標(KGI)	基準値	目標値	25～39 歳の転入超過数	145 人/年 (H27～R1 年平均)	280 人/年 (R3～12 年)	合計特殊出生率	1.27 (R1 年)	1.41 (R7 年) 1.55(R12 年)	「宝塚市は子育てをしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	49.7% (H30 年度)	<u>50.0%(R7 年)</u> <u>55.0%(R12 年)</u>	<table><thead><tr><th>指標(KGI)</th><th>基準値</th><th>目標値</th></tr></thead><tbody><tr><td>25～39 歳の転入超過数</td><td>145 人/年 (H27～R1 年平均)</td><td>280 人/年 (R3～12 年)</td></tr><tr><td>合計特殊出生率</td><td>1.27 (R1 年)</td><td>1.41 (R7 年) 1.55(R12 年)</td></tr><tr><td>「宝塚市は子育てをしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>49.7% (H30 年度)</td><td><u>基準値以上</u> <u>(R7～12 年)</u></td></tr></tbody></table>	指標(KGI)	基準値	目標値	25～39 歳の転入超過数	145 人/年 (H27～R1 年平均)	280 人/年 (R3～12 年)	合計特殊出生率	1.27 (R1 年)	1.41 (R7 年) 1.55(R12 年)	「宝塚市は子育てをしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	49.7% (H30 年度)	<u>基準値以上</u> <u>(R7～12 年)</u>
指標(KGI)	基準値	目標値																									
25～39 歳の転入超過数	145 人/年 (H27～R1 年平均)	280 人/年 (R3～12 年)																									
合計特殊出生率	1.27 (R1 年)	1.41 (R7 年) 1.55(R12 年)																									
「宝塚市は子育てをしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	49.7% (H30 年度)	<u>50.0%(R7 年)</u> <u>55.0%(R12 年)</u>																									
指標(KGI)	基準値	目標値																									
25～39 歳の転入超過数	145 人/年 (H27～R1 年平均)	280 人/年 (R3～12 年)																									
合計特殊出生率	1.27 (R1 年)	1.41 (R7 年) 1.55(R12 年)																									
「宝塚市は子育てをしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	49.7% (H30 年度)	<u>基準値以上</u> <u>(R7～12 年)</u>																									
9	P6 基本目標2 方向性	◆ 宝塚市の子ども、子育て、教育等に関する情報や魅力などについて、様々な媒体を活用し、市内外に発信することで、若い世代が手軽に情報収集できる環境づくりを推進します。	(新設)																								

No.	ページ数	新	旧																																																		
10	P7 基本目標3	<table><tr><th>指標(KGI)</th><th>基準値</th><th>目標値</th></tr><tr><td>観光消費額</td><td>87,755 百万円 (H30 年度)</td><td>89,065 百万円 (R7 年) 90,000 百万円 (R12 年)</td></tr><tr><td>市内従業者数</td><td>54,498 人 (H28 年度)</td><td><u>56,500 人</u> (R7年) 63,400 人 (R12 年)</td></tr><tr><td>「『宝塚』が持つ魅力の市内外への情報発信ができてい と思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>15.4 % (H30 年度)</td><td><u>25%以上</u> (R7～12 年)</td></tr></table>	指標(KGI)	基準値	目標値	観光消費額	87,755 百万円 (H30 年度)	89,065 百万円 (R7 年) 90,000 百万円 (R12 年)	市内従業者数	54,498 人 (H28 年度)	<u>56,500 人</u> (R7年) 63,400 人 (R12 年)	「『宝塚』が持つ魅力の市内外への情報発信ができてい と思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	15.4 % (H30 年度)	<u>25%以上</u> (R7～12 年)	<table><tr><th>指標(KGI)</th><th>基準値</th><th>目標値</th></tr><tr><td>観光消費額</td><td>87,755 百万円 (H30 年度)</td><td>89,065 百万円 (R7 年) 90,000 百万円 (R12 年)</td></tr><tr><td>市内従業者数</td><td>54,498 人 (H28 年度)</td><td>63,400 人 (R12 年)</td></tr><tr><td>「『宝塚』が持つ魅力の市内外への情報発信ができてい と思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>15.4 % (H30 年度)</td><td><u>25%以上</u> (R7 年)</td></tr></table>	指標(KGI)	基準値	目標値	観光消費額	87,755 百万円 (H30 年度)	89,065 百万円 (R7 年) 90,000 百万円 (R12 年)	市内従業者数	54,498 人 (H28 年度)	63,400 人 (R12 年)	「『宝塚』が持つ魅力の市内外への情報発信ができてい と思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	15.4 % (H30 年度)	<u>25%以上</u> (R7 年)																										
指標(KGI)	基準値	目標値																																																			
観光消費額	87,755 百万円 (H30 年度)	89,065 百万円 (R7 年) 90,000 百万円 (R12 年)																																																			
市内従業者数	54,498 人 (H28 年度)	<u>56,500 人</u> (R7年) 63,400 人 (R12 年)																																																			
「『宝塚』が持つ魅力の市内外への情報発信ができてい と思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	15.4 % (H30 年度)	<u>25%以上</u> (R7～12 年)																																																			
指標(KGI)	基準値	目標値																																																			
観光消費額	87,755 百万円 (H30 年度)	89,065 百万円 (R7 年) 90,000 百万円 (R12 年)																																																			
市内従業者数	54,498 人 (H28 年度)	63,400 人 (R12 年)																																																			
「『宝塚』が持つ魅力の市内外への情報発信ができてい と思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	15.4 % (H30 年度)	<u>25%以上</u> (R7 年)																																																			
11	P7 基本目標3 方向性	◆ 社会情勢の変化に対応する、地域経済の再生に向けた対策を推進するとともに、デジタル技術の導入などにより、産業の競争力やリスク対応力の向上を推進します。	◆ 感染症が蔓延(まん)延しても、地域経済の再生に向けた対策を推進するとともに、デジタル技術の導入などにより、産業の競争力やリスク対応力の向上を推進します。																																																		
12	P8 施策体系	子育て世代にも選ば (4) れる魅力的な住環境 の形成 ①魅力ある空間の整備 P24 ②良好な住環境の整備 P25 ③豊かな環境の保全と継承 P25	(4) 子育て世代にも選ばれる 魅力的な住環境の形成 ①魅力ある空間の整備 P24 ②良好な住環境の整備 P25																																																		
13	P10 施策1ー(1)ー ①	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「意識的に健康づくりに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)</td><td>52.5% (H30 年度)</td><td>57.5%以上</td><td>57.5%以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>国民健康保険特定健康診査※ 受診率</td><td>37.4% (R1 年度)</td><td><u>42.0%</u></td><td><u>50.0%</u></td><td>↗</td></tr><tr><td>65歳以上の要支援の認定 率(注)</td><td>7.0% (R1 年度)</td><td>7.8%以下</td><td>8.3%以下</td><td>↘</td></tr><tr><td>「週1回以上スポーツに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)</td><td>35.4% (H30 年度)</td><td><u>38.0%以上</u></td><td><u>40.6%以上</u></td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「意識的に健康づくりに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)	52.5% (H30 年度)	57.5%以上	57.5%以上	↗	国民健康保険特定健康診査※ 受診率	37.4% (R1 年度)	<u>42.0%</u>	<u>50.0%</u>	↗	65歳以上の要支援の認定 率(注)	7.0% (R1 年度)	7.8%以下	8.3%以下	↘	「週1回以上スポーツに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)	35.4% (H30 年度)	<u>38.0%以上</u>	<u>40.6%以上</u>	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「意識的に健康づくりに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)</td><td>52.5% (H30 年度)</td><td>57.5%以上</td><td>57.5%以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>国民健康保険特定健康診査※ 受診率</td><td>37.4% (R1 年度)</td><td><u>60.0%</u></td><td><u>60.0%</u></td><td>↗</td></tr><tr><td>65歳以上の要支援の認定 率(注)</td><td>7.0% (R1 年度)</td><td>7.8%以下</td><td>8.3%以下</td><td>↘</td></tr><tr><td>「週1回以上スポーツに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)</td><td>35.4% (H30 年度)</td><td><u>38.0%</u></td><td><u>40.0%</u></td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「意識的に健康づくりに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)	52.5% (H30 年度)	57.5%以上	57.5%以上	↗	国民健康保険特定健康診査※ 受診率	37.4% (R1 年度)	<u>60.0%</u>	<u>60.0%</u>	↗	65歳以上の要支援の認定 率(注)	7.0% (R1 年度)	7.8%以下	8.3%以下	↘	「週1回以上スポーツに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)	35.4% (H30 年度)	<u>38.0%</u>	<u>40.0%</u>	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																																	
「意識的に健康づくりに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)	52.5% (H30 年度)	57.5%以上	57.5%以上	↗																																																	
国民健康保険特定健康診査※ 受診率	37.4% (R1 年度)	<u>42.0%</u>	<u>50.0%</u>	↗																																																	
65歳以上の要支援の認定 率(注)	7.0% (R1 年度)	7.8%以下	8.3%以下	↘																																																	
「週1回以上スポーツに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)	35.4% (H30 年度)	<u>38.0%以上</u>	<u>40.6%以上</u>	↗																																																	
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																																	
「意識的に健康づくりに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)	52.5% (H30 年度)	57.5%以上	57.5%以上	↗																																																	
国民健康保険特定健康診査※ 受診率	37.4% (R1 年度)	<u>60.0%</u>	<u>60.0%</u>	↗																																																	
65歳以上の要支援の認定 率(注)	7.0% (R1 年度)	7.8%以下	8.3%以下	↘																																																	
「週1回以上スポーツに取り 組んでいる」と回答した市民 の割合(市民アンケート)	35.4% (H30 年度)	<u>38.0%</u>	<u>40.0%</u>	↗																																																	
14	P10 施策1ー(1)ー ① 主な取組	*各種スポーツイベント・教室等の実施 スポーツ施設の整備に努めるとともに、市民スポーツ大会開催や水泳教室・テニス教室などの教室を実施するなどスポーツを行う機会を提供し、市民のスポーツ活動の活性化を図ります。	*各種スポーツイベント・教室等の実施 スポーツ施設の整備に努めるとともに、市民大運動会や宝塚ハーフマラソンなどの大会開催や水泳教室・テニス教室などの教室を実施するなどスポーツを行う機会を提供し、市民のスポーツ活動の活性化を図ります。																																																		

No.	ページ数	新	旧																																																												
21	P13 施策Ⅰ－(2)－ ②	<table><tr><th>指標(KPI)⓪</th><th>基準値⓪</th><th>目標値⓪ (R7 年度)⓪</th><th>目標値⓪ (R12 年度)⓪</th><th>めざす⓪ 方向性⓪</th></tr><tr><td>路線バス輸送人員の人口比⓪</td><td>9.7%⓪ (R2年度)⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>⓪⓪</td></tr><tr><td>ノンステップバス※の導入率⓪</td><td>71.6%⓪ (R1 年度)⓪</td><td>73.1%⓪</td><td>74.6%⓪</td><td>⓪⓪</td></tr></table>	指標(KPI)⓪	基準値⓪	目標値⓪ (R7 年度)⓪	目標値⓪ (R12 年度)⓪	めざす⓪ 方向性⓪	路線バス輸送人員の人口比⓪	9.7%⓪ (R2年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪	ノンステップバス※の導入率⓪	71.6%⓪ (R1 年度)⓪	73.1%⓪	74.6%⓪	⓪⓪	<table><tr><th>指標(KPI)⓪</th><th>基準値⓪</th><th>目標値⓪ (R7 年度)⓪</th><th>目標値⓪ (R12 年度)⓪</th><th>めざす⓪ 方向性⓪</th></tr><tr><td>公共交通の利用者数⓪</td><td>258,582 人⓪ (R1 年度)⓪</td><td>259,877 人⓪</td><td>261,179 人⓪</td><td>⓪⓪</td></tr><tr><td>ノンステップバス※の導入率⓪</td><td>71.6%⓪ (R1 年度)⓪</td><td>73.1%⓪</td><td>74.6%⓪</td><td>⓪⓪</td></tr></table>	指標(KPI)⓪	基準値⓪	目標値⓪ (R7 年度)⓪	目標値⓪ (R12 年度)⓪	めざす⓪ 方向性⓪	公共交通の利用者数⓪	258,582 人⓪ (R1 年度)⓪	259,877 人⓪	261,179 人⓪	⓪⓪	ノンステップバス※の導入率⓪	71.6%⓪ (R1 年度)⓪	73.1%⓪	74.6%⓪	⓪⓪																														
指標(KPI)⓪	基準値⓪	目標値⓪ (R7 年度)⓪	目標値⓪ (R12 年度)⓪	めざす⓪ 方向性⓪																																																											
路線バス輸送人員の人口比⓪	9.7%⓪ (R2年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪																																																											
ノンステップバス※の導入率⓪	71.6%⓪ (R1 年度)⓪	73.1%⓪	74.6%⓪	⓪⓪																																																											
指標(KPI)⓪	基準値⓪	目標値⓪ (R7 年度)⓪	目標値⓪ (R12 年度)⓪	めざす⓪ 方向性⓪																																																											
公共交通の利用者数⓪	258,582 人⓪ (R1 年度)⓪	259,877 人⓪	261,179 人⓪	⓪⓪																																																											
ノンステップバス※の導入率⓪	71.6%⓪ (R1 年度)⓪	73.1%⓪	74.6%⓪	⓪⓪																																																											
22	P13 施策Ⅰ－(2)－ ② 主な取組	*公共交通ネットワークの見直し【重要取組】 既存の公共交通の維持や利便性の向上を図るとともに、 <u>オンデマンド交通などを積極的に導入することで、地域の実情に応じた新たな移動手段の確保に向けて取り組みます。</u>	*公共交通ネットワークの見直し【重要取組】 既存の公共交通の維持や利便性の向上を図るとともに、 <u>地域の実情に応じた新たな移動手段の確保を検討します。</u>																																																												
23	P13 施策Ⅰ－(2)－ ② 主な取組	* <u>交通バリアフリーの推進</u> ノンステップバスなどの <u>バリアフリー車両の導入促進、武田尾駅のバリアフリー化の推進など</u> 、すべての人にやさしい交通環境の整備を進めます。	* <u>バリアフリー車両の導入促進</u> ノンステップバスなど__ <u>バリアフリー車両の導入促進</u> __により、すべての人にやさしい交通環境の整備に取り組みます。																																																												
24	P14 施策Ⅰ－(3)－ ①	<table><tr><th>指標(KPI)⓪</th><th>基準値⓪</th><th>目標値⓪ (R7 年度)⓪</th><th>目標値⓪ (R12 年度)⓪</th><th>めざす⓪ 方向性⓪</th></tr><tr><td>市内のサロン等の居場所数⓪</td><td>197 箇所⓪ (R1 年度)⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>⓪⓪</td></tr><tr><td>見守り、支え合い活動に取り組む活動グループ数⓪</td><td>155 グループ⓪ (R1 年度)⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>⓪⓪</td></tr><tr><td>公民館利用者数⓪</td><td>374,895 人 (R1 年度)⓪</td><td>390,000 人⓪</td><td>400,000 人⓪</td><td>⓪⓪</td></tr><tr><td>市立中央図書館、西図書館の来館者数⓪</td><td>530,010(人)⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>⓪⓪</td></tr><tr><td>市民向け無料スマートフォン講習会の受講人数⓪</td><td>186 人⓪ (R4 年度)⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>⓪⓪</td></tr></table>	指標(KPI)⓪	基準値⓪	目標値⓪ (R7 年度)⓪	目標値⓪ (R12 年度)⓪	めざす⓪ 方向性⓪	市内のサロン等の居場所数⓪	197 箇所⓪ (R1 年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪	見守り、支え合い活動に取り組む活動グループ数⓪	155 グループ⓪ (R1 年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪	公民館利用者数⓪	374,895 人 (R1 年度)⓪	390,000 人⓪	400,000 人⓪	⓪⓪	市立中央図書館、西図書館の来館者数⓪	530,010(人)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪	市民向け無料スマートフォン講習会の受講人数⓪	186 人⓪ (R4 年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪	<table><tr><th>指標(KPI)⓪</th><th>基準値⓪</th><th>目標値⓪ (R7 年度)⓪</th><th>目標値⓪ (R12 年度)⓪</th><th>めざす⓪ 方向性⓪</th></tr><tr><td>市内のサロン等の居場所数⓪</td><td>197 箇所⓪ (R1 年度)⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>⓪⓪</td></tr><tr><td>見守り、支え合い活動に取り組む活動グループ数⓪</td><td>155 グループ⓪ (R1 年度)⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>⓪⓪</td></tr><tr><td>公民館利用者数⓪</td><td>374,895 人 (R1 年度)⓪</td><td>390,000 人⓪</td><td>400,000 人⓪</td><td>⓪⓪</td></tr><tr><td>市立中央図書館、西図書館の来館者数⓪</td><td>新規(人)⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>基準値以上⓪</td><td>⓪⓪</td></tr><tr><td colspan="5">(新設)</td></tr></table>	指標(KPI)⓪	基準値⓪	目標値⓪ (R7 年度)⓪	目標値⓪ (R12 年度)⓪	めざす⓪ 方向性⓪	市内のサロン等の居場所数⓪	197 箇所⓪ (R1 年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪	見守り、支え合い活動に取り組む活動グループ数⓪	155 グループ⓪ (R1 年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪	公民館利用者数⓪	374,895 人 (R1 年度)⓪	390,000 人⓪	400,000 人⓪	⓪⓪	市立中央図書館、西図書館の来館者数⓪	新規(人)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪	(新設)				
指標(KPI)⓪	基準値⓪	目標値⓪ (R7 年度)⓪	目標値⓪ (R12 年度)⓪	めざす⓪ 方向性⓪																																																											
市内のサロン等の居場所数⓪	197 箇所⓪ (R1 年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪																																																											
見守り、支え合い活動に取り組む活動グループ数⓪	155 グループ⓪ (R1 年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪																																																											
公民館利用者数⓪	374,895 人 (R1 年度)⓪	390,000 人⓪	400,000 人⓪	⓪⓪																																																											
市立中央図書館、西図書館の来館者数⓪	530,010(人)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪																																																											
市民向け無料スマートフォン講習会の受講人数⓪	186 人⓪ (R4 年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪																																																											
指標(KPI)⓪	基準値⓪	目標値⓪ (R7 年度)⓪	目標値⓪ (R12 年度)⓪	めざす⓪ 方向性⓪																																																											
市内のサロン等の居場所数⓪	197 箇所⓪ (R1 年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪																																																											
見守り、支え合い活動に取り組む活動グループ数⓪	155 グループ⓪ (R1 年度)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪																																																											
公民館利用者数⓪	374,895 人 (R1 年度)⓪	390,000 人⓪	400,000 人⓪	⓪⓪																																																											
市立中央図書館、西図書館の来館者数⓪	新規(人)⓪	基準値以上⓪	基準値以上⓪	⓪⓪																																																											
(新設)																																																															
25	P14 施策Ⅰ－(3)－ ① 主な取組	* <u>身近な地域で支え合う仕組みづくりの推進【重要取組】</u>	* <u>身近な地域で支え合う仕組みづくりの推進</u> _____																																																												
26	P15 施策Ⅰ－(3)－ ① 主な取組	* <u>デジタルデバイドの解消</u> 民間や地域の力を活用しながら、スマートフォン等についての操作方法が分からない人向けの講座等を実施することで、 <u>デジタルデバイドを解消し、市民がデジタルで不自由なく情報を得られる環境を整えます。</u>	(新設)																																																												

No.	ページ数	新	旧																																			
27	P15 施策1－(3)－ ① 主な取組	*多文化共生社会への取組 今後の外国人人口の増加を見据え、外国人の現状や課題を把握する仕組みづくりを進めるとともに、外国人が行政情報や生活ルール、地域活動などの情報が得られるよう、必要な情報の集約、多言語化を進めます。 また、多文化共生や異文化相互理解を推進し、歴史や文化、習慣、違いを認め、尊重する社会を構築します。	(新設)																																			
28	P16 施策1－(3)－ ②	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>地域ごとのまちづくり計画において達成又は順調に進んでいる取組の割合</td><td>83.7% (R5 年度)</td><td>85.0%</td><td>前年度以上 (後期計画未策 定のため)</td><td>↗</td></tr><tr><td>「協働の取組への意向を持っている」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>27.3% (R5 年度)</td><td>33.0%</td><td>50.0%</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	地域ごとのまちづくり計画において達成又は順調に進んでいる取組の割合	83.7% (R5 年度)	85.0%	前年度以上 (後期計画未策 定のため)	↗	「協働の取組への意向を持っている」と回答した市民の割合(市民アンケート)	27.3% (R5 年度)	33.0%	50.0%	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>地域ごとのまちづくり計画において達成又は順調に進んでいる取組の割合</td><td>新規(%)</td><td>80.0%</td><td>80.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>「協働の取組への意向を持っている」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>12.9% (H30 年度)</td><td>25.0%</td><td>50.0%</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	地域ごとのまちづくり計画において達成又は順調に進んでいる取組の割合	新規(%)	80.0%	80.0%	↗	「協働の取組への意向を持っている」と回答した市民の割合(市民アンケート)	12.9% (H30 年度)	25.0%	50.0%	↗					
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																		
地域ごとのまちづくり計画において達成又は順調に進んでいる取組の割合	83.7% (R5 年度)	85.0%	前年度以上 (後期計画未策 定のため)	↗																																		
「協働の取組への意向を持っている」と回答した市民の割合(市民アンケート)	27.3% (R5 年度)	33.0%	50.0%	↗																																		
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																		
地域ごとのまちづくり計画において達成又は順調に進んでいる取組の割合	新規(%)	80.0%	80.0%	↗																																		
「協働の取組への意向を持っている」と回答した市民の割合(市民アンケート)	12.9% (H30 年度)	25.0%	50.0%	↗																																		
29	P16 施策1－(3)－ ② 主な取組	*地域ごとのまちづくり計画の実現に向けた取組の推進【重要取組】 計画の実現に向け、地域と行政が調整を図りながら進めていく仕組みを構築し、地域と協働で取組を進めます。地域課題の解決にあたっては、デジタル手法の導入も検討します。	*地域ごとのまちづくり計画の実現に向けた取組の推進 計画の実現に向け、地域と行政が調整を図りながら進めていく仕組みを構築し、地域と協働で取組を進めます。																																			
30	P18 施策2－(1)－ ①	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「宝塚市は子育てがしやすいまちだと思う」と回答した人の割合(就学前児童保護者)(子育て支援に関するアンケート)</td><td>50.2% (H30 年度)</td><td>51.0% (R5 年度)</td><td>56.0% (R10 年度)</td><td>↗</td></tr><tr><td rowspan="6">乳幼児健診受診率</td><td>4か月児 98.1% 10 か月児 96.4% 1歳6か月児 97.5% 3歳児 95.8% (R1 年度)</td><td>4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持</td><td>4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持</td><td>↗ ↗ ↗ ↗ ↗</td></tr><tr><td>「こどもの育てにくさを感じたときに、相談先がわかるなど、何らかの対処ができる」と回答した親の割合</td><td>82% (R5 年度)</td><td>95%</td><td>95%</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「宝塚市は子育てがしやすいまちだと思う」と回答した人の割合(就学前児童保護者)(子育て支援に関するアンケート)	50.2% (H30 年度)	51.0% (R5 年度)	56.0% (R10 年度)	↗	乳幼児健診受診率	4か月児 98.1% 10 か月児 96.4% 1歳6か月児 97.5% 3歳児 95.8% (R1 年度)	4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持	4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持	↗ ↗ ↗ ↗ ↗	「こどもの育てにくさを感じたときに、相談先がわかるなど、何らかの対処ができる」と回答した親の割合	82% (R5 年度)	95%	95%	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>29.1% (H30 年度)</td><td>33.5%</td><td>37.5%</td><td>↗</td></tr><tr><td rowspan="6">乳幼児健診受診率</td><td>4か月児 98.1% 10 か月児 96.4% 1歳6か月児 97.5% 3歳児 95.8% (R1 年度)</td><td>4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持</td><td>4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持</td><td>↗ ↗ ↗ ↗ ↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	29.1% (H30 年度)	33.5%	37.5%	↗	乳幼児健診受診率	4か月児 98.1% 10 か月児 96.4% 1歳6か月児 97.5% 3歳児 95.8% (R1 年度)	4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持	4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持	↗ ↗ ↗ ↗ ↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																		
「宝塚市は子育てがしやすいまちだと思う」と回答した人の割合(就学前児童保護者)(子育て支援に関するアンケート)	50.2% (H30 年度)	51.0% (R5 年度)	56.0% (R10 年度)	↗																																		
乳幼児健診受診率	4か月児 98.1% 10 か月児 96.4% 1歳6か月児 97.5% 3歳児 95.8% (R1 年度)	4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持	4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持	↗ ↗ ↗ ↗ ↗																																		
	「こどもの育てにくさを感じたときに、相談先がわかるなど、何らかの対処ができる」と回答した親の割合	82% (R5 年度)	95%	95%	↗																																	
	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																	
	「地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	29.1% (H30 年度)	33.5%	37.5%	↗																																	
	乳幼児健診受診率	4か月児 98.1% 10 か月児 96.4% 1歳6か月児 97.5% 3歳児 95.8% (R1 年度)	4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持	4か月児 維持 10 か月児 98.0% 1歳6か月児 維持 3歳児 維持	↗ ↗ ↗ ↗ ↗																																	
		31	P18 施策2－(1)－ ① 主な取組	*妊産婦や子ども、家庭への切れ目のない支援の実施【重要取組】 妊娠期からのさらなる切れ目のない支援の実現に向け、こども家庭センターにおいて、すべての妊産婦、子ども、子育て世帯に対し、母子保健機能と児童福祉機能による一体的な相談支援や情報提供を行います。また、保健、医療、福祉、教育の各分野の連携を進め、情報を共有し、互いの専門性を活かしながら協力して適切な支援に取り組めます。	*妊産婦や子ども、家庭への切れ目のない支援の実施【重要取組】 妊娠・出産・子育てに関する相談支援や情報提供を行います。また、すべての子どもと家庭に対する妊娠期からの切れ目のない支援体制を構築するため、児童福祉・保健・教育の各部門の連携を強化し、ワンストップで対応できる相談窓口の機能を有した子ども家庭総合支援拠点の設置及び相談体制の充実を図ります。																																	

No.	ページ数	新	旧																																													
32	P18 施策2－(1)－ ① 主な取組	※福祉医療費助成制度の適切な運営 乳幼児等・こども医療費助成制度の充実と適切な運営に努めます。	※福祉医療費助成制度の適切な運営 乳幼児等・こども医療費助成制度の充実_____に努めます。																																													
33	P18 施策2－(1)－ ① 注釈	※こども家庭センター 全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対し、母子保健・児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関。令和4年(2022年)6月に成立した改正児童福祉法において市町村は設置に努めることとされた。	※ 子ども家庭総合支援拠点 平成28年(2016年)改正児童福祉法において市町村に設置することが努力義務とされた拠点で、すべての子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他の必要な支援を一体的に担う。市町村は、コミュニティを基盤としたソーシャルワークの機能を担い、必要な支援に係る業務全般を行う。																																													
34	P19 施策2－(1)－ ②	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「宝塚市は子育てがしやすいまち だと思う」と回答した人の割合(就 学前児童保護者)(子育て支援に 関するアンケート)</td><td>50.2% (H30 年度)</td><td>51.0% (R5年度)</td><td>56.0% (R10 年度)</td><td>↗</td></tr><tr><td>ファミリーサポートセンター※会員登録数</td><td>1,981 人 (R2 年度)</td><td>2,000 人以上</td><td>2,000 人以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>社会教育施設における子どもや子育て世代向けの事業の参加者数</td><td>4,817 人 (R1 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>宝塚市の子育て環境について、日頃どのように感じていますか。という問いに「子育てに関する情報が豊富」と回答した人の割合(就学前児童保護者)(子育て支援に関するアンケート)</td><td>20.4% (H30 年度)</td><td>21.0% (R5年度)</td><td>26.0% (R10 年度)</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「宝塚市は子育てがしやすいまち だと思う」と回答した人の割合(就 学前児童保護者)(子育て支援に 関するアンケート)	50.2% (H30 年度)	51.0% (R5年度)	56.0% (R10 年度)	↗	ファミリーサポートセンター※会員登録数	1,981 人 (R2 年度)	2,000 人以上	2,000 人以上	↗	社会教育施設における子どもや子育て世代向けの事業の参加者数	4,817 人 (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗	宝塚市の子育て環境について、日頃どのように感じていますか。という問いに「子育てに関する情報が豊富」と回答した人の割合(就学前児童保護者)(子育て支援に関するアンケート)	20.4% (H30 年度)	21.0% (R5年度)	26.0% (R10 年度)	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>29.1% (H30 年度)</td><td>33.5%</td><td>37.5%</td><td>↗</td></tr><tr><td>ファミリーサポートセンター※会員登録数</td><td>1,981 人 (R2 年度)</td><td>2,000 人以上</td><td>2,000 人以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>社会教育施設における子どもや子育て世代向けの事業の参加者数</td><td>4,817 人 (R1 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	29.1% (H30 年度)	33.5%	37.5%	↗	ファミリーサポートセンター※会員登録数	1,981 人 (R2 年度)	2,000 人以上	2,000 人以上	↗	社会教育施設における子どもや子育て世代向けの事業の参加者数	4,817 人 (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																												
「宝塚市は子育てがしやすいまち だと思う」と回答した人の割合(就 学前児童保護者)(子育て支援に 関するアンケート)	50.2% (H30 年度)	51.0% (R5年度)	56.0% (R10 年度)	↗																																												
ファミリーサポートセンター※会員登録数	1,981 人 (R2 年度)	2,000 人以上	2,000 人以上	↗																																												
社会教育施設における子どもや子育て世代向けの事業の参加者数	4,817 人 (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																												
宝塚市の子育て環境について、日頃どのように感じていますか。という問いに「子育てに関する情報が豊富」と回答した人の割合(就学前児童保護者)(子育て支援に関するアンケート)	20.4% (H30 年度)	21.0% (R5年度)	26.0% (R10 年度)	↗																																												
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																												
「地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	29.1% (H30 年度)	33.5%	37.5%	↗																																												
ファミリーサポートセンター※会員登録数	1,981 人 (R2 年度)	2,000 人以上	2,000 人以上	↗																																												
社会教育施設における子どもや子育て世代向けの事業の参加者数	4,817 人 (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																												
35	P19 施策2－(1)－ ② 主な取組	※地域における子育ての相互援助活動 地域で安心して子育てができる環境を確保するため、教育・保育等の様々なニーズの支援の一助として、ファミリーサポートセンター事業による子育ての相互援助を図ります。 また、地域活動や子ども向けイベント等に協力しやすい環境をつくることで、地域での子育てを促進します。	※地域における子育ての相互援助活動 地域で安心して子育てができる環境を確保するため、教育・保育等の様々なニーズの支援の一助として、ファミリーサポートセンター事業による子育ての相互援助を図ります。 _____ _____																																													
36	P19 施策2－(1)－ ② 主な取組	※子どもに関する情報の発信【重要取組】 子ども、子育て、教育等に関する情報を、様々な媒体を活用しながら、市内外に発信します。	(新設)																																													

No.	ページ数	新	旧																														
37	P20 施策2－(2)－ ① 主な取組	*保育施設の待機児童解消 _____ 宝塚市子ども・子育て支援事業計画に基づき、さらなる認可保育所の受入枠拡充等の方策により、待機児童解消を図ります。	*保育施設の待機児童解消【重要取組】 待機児童解消を目指して、認可保育所の整備を中心に受入枠の拡充に取り組んでいます。宝塚市子ども・子育て支援事業計画に基づき、さらなる認可保育所の受入枠拡充等の方策により、待機児童解消を図ります。																														
38	P20 施策2－(2)－ ① 主な取組	*放課後児童健全育成事業の低学年の待機児童解消【重要取組】 宝塚市子ども・子育て支援事業計画に基づき、低学年で供給不足の多い学校区を優先に、_____民間放課後児童クラブ等の受入枠の拡充により、待機児童解消を目指します。また、長期休業期間中の地域児童育成会の受入の拡充等について検討します。	*放課後児童健全育成事業の低学年の待機児童解消 _____ 待機状況に応じて、民間放課後児童クラブの増設等により受入枠の拡充を図っています。今後も、宝塚市子ども・子育て支援事業計画に基づき、低学年で供給不足の多い学校区を優先に、原則として民間放課後児童クラブ__の実施により、待機児童解消を目指します。 _____																														
39	P21 施策2－(2)－ ②	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>有給休暇を80%以上取得している人の割合(市労働実態調査)</td><td>20.3% (R1年度)</td><td>40%</td><td>49.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>「ワーク・ライフ・バランス*がとれている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)</td><td>新規(%)</td><td>60%</td><td>70.0%</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	有給休暇を80%以上取得している人の割合(市労働実態調査)	20.3% (R1年度)	40%	49.0%	↗	「ワーク・ライフ・バランス*がとれている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)	新規(%)	60%	70.0%	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>有給休暇を80%以上取得している人の割合(市労働実態調査)</td><td>20.3% (R1年度)</td><td>—</td><td>49.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>「ワーク・ライフ・バランス*がとれている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)</td><td>新規(%)</td><td>—</td><td>70.0%</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	有給休暇を80%以上取得している人の割合(市労働実態調査)	20.3% (R1年度)	—	49.0%	↗	「ワーク・ライフ・バランス*がとれている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)	新規(%)	—	70.0%	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																													
有給休暇を80%以上取得している人の割合(市労働実態調査)	20.3% (R1年度)	40%	49.0%	↗																													
「ワーク・ライフ・バランス*がとれている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)	新規(%)	60%	70.0%	↗																													
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																													
有給休暇を80%以上取得している人の割合(市労働実態調査)	20.3% (R1年度)	—	49.0%	↗																													
「ワーク・ライフ・バランス*がとれている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)	新規(%)	—	70.0%	↗																													
40	P22 施策2－(2)－ ③	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「社会における男女の機会均等が図られていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>34.6% (H30 年度)</td><td>47.5%</td><td>60.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>女性のM字カーブ世代の労働力率(国勢調査)</td><td>64.5% (H27 年度)</td><td>70.0%</td><td>74.0%</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「社会における男女の機会均等が図られていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	34.6% (H30 年度)	47.5%	60.0%	↗	女性のM字カーブ世代の労働力率(国勢調査)	64.5% (H27 年度)	70.0%	74.0%	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「社会における男女の機会均等が図られていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>34.6% (H30 年度)</td><td>47.5%</td><td>60.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>女性のM字カーブ世代の労働力率 _____</td><td>64.5% (H27 年度)</td><td>—</td><td>74.0%</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「社会における男女の機会均等が図られていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	34.6% (H30 年度)	47.5%	60.0%	↗	女性のM字カーブ世代の労働力率 _____	64.5% (H27 年度)	—	74.0%	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																													
「社会における男女の機会均等が図られていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	34.6% (H30 年度)	47.5%	60.0%	↗																													
女性のM字カーブ世代の労働力率(国勢調査)	64.5% (H27 年度)	70.0%	74.0%	↗																													
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																													
「社会における男女の機会均等が図られていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	34.6% (H30 年度)	47.5%	60.0%	↗																													
女性のM字カーブ世代の労働力率 _____	64.5% (H27 年度)	—	74.0%	↗																													
41	P22 施策2－(2)－ ③ 主な取組	*女性の労働環境の改善 男女共同参画センターで実施している女性のための相談事業の充実など、市民・事業所等との連携による施策を推進します。 また、市内企業の女性が働きやすい環境づくりを促進します。	*女性の労働環境の改善 男女共同参画センターで実施している女性のための相談事業の充実など、市民・事業所等との連携による施策を推進します。 _____																														
42	P22 施策2－(2)－ ③ 主な取組	*女性のネットワークづくり 市内で活躍している女性等の活動を発信、共有することで、多くの女性が活躍できる環境づくりを進めます。	(新設)																														

No.	ページ数	新	旧																																																		
43	P23 施策2－(3)－ ①	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれる」と回答した生徒の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))</td><td>77.2% (R6 年度)</td><td>国平均以上</td><td>国平均以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>中学生における一人当たりの年間図書貸出冊数</td><td>10.8 冊/年 (R1 年度)</td><td>12 冊/年</td><td>12 冊/年</td><td>↗</td></tr><tr><td>保幼小中合同研修会において「理解できた」と回答した教職員の割合</td><td>68.0% (R1 年度)</td><td>75.0%</td><td>80.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>就学前研修において「理解できた」と回答した幼稚園教諭・保育士の割合</td><td>80.0% (R1 年度)</td><td>83.0%</td><td>85.0%</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれる」と回答した生徒の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))	77.2% (R6 年度)	国平均以上	国平均以上	↗	中学生における一人当たりの年間図書貸出冊数	10.8 冊/年 (R1 年度)	12 冊/年	12 冊/年	↗	保幼小中合同研修会において「理解できた」と回答した教職員の割合	68.0% (R1 年度)	75.0%	80.0%	↗	就学前研修において「理解できた」と回答した幼稚園教諭・保育士の割合	80.0% (R1 年度)	83.0%	85.0%	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「授業が楽しく、よくわかるようになった」と回答した児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査)</td><td>82.0% (R1 年度)</td><td>85.0%</td><td>90.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>中学生における一人当たりの年間図書貸出冊数</td><td>10.8 冊/年 (R1 年度)</td><td>12 冊/年</td><td>12 冊/年</td><td>↗</td></tr><tr><td>保幼小中合同研修会において「理解できた」と回答した教職員の割合</td><td>68.0% (R1 年度)</td><td>75.0%</td><td>80.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>就学前研修において「理解できた」と回答した幼稚園教諭・保育士の割合</td><td>80.0% (R1 年度)</td><td>83.0%</td><td>85.0%</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「授業が楽しく、よくわかるようになった」と回答した児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査)	82.0% (R1 年度)	85.0%	90.0%	↗	中学生における一人当たりの年間図書貸出冊数	10.8 冊/年 (R1 年度)	12 冊/年	12 冊/年	↗	保幼小中合同研修会において「理解できた」と回答した教職員の割合	68.0% (R1 年度)	75.0%	80.0%	↗	就学前研修において「理解できた」と回答した幼稚園教諭・保育士の割合	80.0% (R1 年度)	83.0%	85.0%	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																																	
「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれる」と回答した生徒の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))	77.2% (R6 年度)	国平均以上	国平均以上	↗																																																	
中学生における一人当たりの年間図書貸出冊数	10.8 冊/年 (R1 年度)	12 冊/年	12 冊/年	↗																																																	
保幼小中合同研修会において「理解できた」と回答した教職員の割合	68.0% (R1 年度)	75.0%	80.0%	↗																																																	
就学前研修において「理解できた」と回答した幼稚園教諭・保育士の割合	80.0% (R1 年度)	83.0%	85.0%	↗																																																	
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																																	
「授業が楽しく、よくわかるようになった」と回答した児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査)	82.0% (R1 年度)	85.0%	90.0%	↗																																																	
中学生における一人当たりの年間図書貸出冊数	10.8 冊/年 (R1 年度)	12 冊/年	12 冊/年	↗																																																	
保幼小中合同研修会において「理解できた」と回答した教職員の割合	68.0% (R1 年度)	75.0%	80.0%	↗																																																	
就学前研修において「理解できた」と回答した幼稚園教諭・保育士の割合	80.0% (R1 年度)	83.0%	85.0%	↗																																																	
44	P23 施策2－(3)－ ① 主な取組	＊学校トイレの洋式化 現在は、家庭用トイレの洋式化が進み、和式便器の使用方法が分からない児童が増えています。そのため、和式便器の使用を避けることから、結果としてトイレを我慢するなど、児童生徒の健康面への影響が指摘されています。引き続き、学校トイレの洋式化を推進します。	＊学校トイレの洋式化 現在は、家庭用トイレの洋式化が進み、和式便器の使用方法が分からない児童が増えています。そのため、和式便器の使用を避けることから、結果としてトイレを我慢するなど、児童生徒の健康面への影響が指摘されています。引き続き、学校トイレの洋式化を推進し、洋式化率を現在の70%から90%に引き上げることを目標に取組を進めます。																																																		
45	P23 施策2－(3)－ ① 主な取組	＊屋内運動場への空調設備の整備 熱中症予防のため、小中学校屋内運動場に冷暖房空調設備を整備します。	(新設)																																																		

No.	ページ数	新	旧																																																		
46	P24 施策2－(3)－ ②	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>子どもの心を理解する講座で「満足した」と回答した参加者の割合</td><td>90.0% (R2 年度)</td><td>90.0%</td><td>90.0%</td><td>⇒</td></tr><tr><td>「5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか」の項目で「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))(市民アンケート)</td><td>81.4% (R3 年度)</td><td>国平均以上</td><td>国平均以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>「授業で学んだことを他の学習に生かしていると思う」と回答した生徒の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))</td><td>63.6% (R1 年度)</td><td>国平均以上</td><td>国平均以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>スクールサポーター※の配置率</td><td>90.6% (R1 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	子どもの心を理解する講座で「満足した」と回答した参加者の割合	90.0% (R2 年度)	90.0%	90.0%	⇒	「5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか」の項目で「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))(市民アンケート)	81.4% (R3 年度)	国平均以上	国平均以上	↗	「授業で学んだことを他の学習に生かしていると思う」と回答した生徒の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))	63.6% (R1 年度)	国平均以上	国平均以上	↗	スクールサポーター※の配置率	90.6% (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>子どもの心を理解する講座で「満足した」と回答した参加者の割合</td><td>90.0% (R2 年度)</td><td>90.0%</td><td>90.0%</td><td>⇒</td></tr><tr><td>「宝塚市立の小・中学校の基礎・基本的な学力の定着への取組ができていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>8.7% (H30 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>「授業で学んだことを他の学習に生かしていると思う」と回答した生徒の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))</td><td>63.6% (R1 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>スクールサポーター※の配置率</td><td>90.6% (R1 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	子どもの心を理解する講座で「満足した」と回答した参加者の割合	90.0% (R2 年度)	90.0%	90.0%	⇒	「宝塚市立の小・中学校の基礎・基本的な学力の定着への取組ができていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	8.7% (H30 年度)	基準値以上	基準値以上	↗	「授業で学んだことを他の学習に生かしていると思う」と回答した生徒の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))	63.6% (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗	スクールサポーター※の配置率	90.6% (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																																	
子どもの心を理解する講座で「満足した」と回答した参加者の割合	90.0% (R2 年度)	90.0%	90.0%	⇒																																																	
「5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか」の項目で「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))(市民アンケート)	81.4% (R3 年度)	国平均以上	国平均以上	↗																																																	
「授業で学んだことを他の学習に生かしていると思う」と回答した生徒の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))	63.6% (R1 年度)	国平均以上	国平均以上	↗																																																	
スクールサポーター※の配置率	90.6% (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																																	
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																																	
子どもの心を理解する講座で「満足した」と回答した参加者の割合	90.0% (R2 年度)	90.0%	90.0%	⇒																																																	
「宝塚市立の小・中学校の基礎・基本的な学力の定着への取組ができていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	8.7% (H30 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																																	
「授業で学んだことを他の学習に生かしていると思う」と回答した生徒の割合(全国学力・学習状況調査(中学校))	63.6% (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																																	
スクールサポーター※の配置率	90.6% (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																																	
47	P24 施策2－(3)－ ② 主な取組	※教育支援センター(小学部「CoCoたからづか」、中学部「Palたからづか」) 不登校状態にある児童生徒にとって安心できる居場所をつくるとともに、<u>集団活動や学習活動を通して生活習慣等の定着を図ります。また、同世代をはじめとする人との関わりを通じて社会性や自主性を育むことにより、自分らしく社会と繋がり生活する力や個々の目指す進路を実現する力を高めます。</u>	※教育支援センター(適応指導教室)小学部の開設 不登校状態にある小学生に対する支援のひとつとして、令和4 年度(2022 年度)より旧小浜工房館を教育支援センターとし、<u>子どもが安心して通える居場所として提供することを目指します。そこでは同世代をはじめとする人との関わりを通じて自分らしく社会とつながり生活する力を高めます。</u>																																																		
48	P24 施策2－(3)－ ② 主な取組	※生徒がいきいきと活動できる部活動のありかたの改革 本市における中学校部活動の実態について正確に把握しながら、その教育的効果が最大限に発揮されるような環境を整えるとともに、生徒が主体となった部活動を運営し、各自で設定した目標の達成をサポートする体制を確立します。<u>また、部活動における選択肢の維持、拡充及び教職員の働き方改革の推進を図るため、中学校部活動の地域移行に取り組みます。</u>	※生徒がいきいきと活動できる部活動のありかたの改革 本市における中学校部活動の実態について正確に把握しながら、その教育的効果が最大限に発揮されるような環境を整えるとともに、生徒が主体となった部活動を運営し、各自で設定した目標の達成をサポートする体制を確立します。																																																		

No.	ページ数	新	旧																																																		
49	P25 施策2－(3)－ ③	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「子ども、保護者、地域のニーズに対する教育行政の取組ができていていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>7.3% (H30 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>「コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まった。」と回答した中学校の割合(全国学力・学習状況調査)</td><td>84.8% (R5 年度)</td><td>国平均以上</td><td>国平均以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>「宝塚市は子育てがしやすいまちだと思う」と回答した人の割合(就学前児童保護者)(子育て支援に関するアンケート)</td><td>50.2% (H30 年度)</td><td>51.0% (R5 年度)</td><td>56.0% (R10 年度)</td><td>↗</td></tr><tr><td>学校支援ボランティアの活動回数</td><td>6,379 回 (R1 年度)</td><td>7,000 回</td><td>7,000 回</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「子ども、保護者、地域のニーズに対する教育行政の取組ができていていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	7.3% (H30 年度)	基準値以上	基準値以上	↗	「コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まった。」と回答した中学校の割合(全国学力・学習状況調査)	84.8% (R5 年度)	国平均以上	国平均以上	↗	「宝塚市は子育てがしやすいまちだと思う」と回答した人の割合(就学前児童保護者)(子育て支援に関するアンケート)	50.2% (H30 年度)	51.0% (R5 年度)	56.0% (R10 年度)	↗	学校支援ボランティアの活動回数	6,379 回 (R1 年度)	7,000 回	7,000 回	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>「子ども、保護者、地域のニーズに対する教育行政の取組ができていていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>7.3% (H30 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>「保護者や地域の人の協働による取組が学校の教育水準の向上に効果があったと思う」と回答した中学校の割合(全国学力・学習状況調査)</td><td>8.3% (R1 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>「地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>29.1% (H30 年度)</td><td>30.0%</td><td>35.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>学校支援ボランティアの活動回数</td><td>6,379 回 (R1 年度)</td><td>6,500 回</td><td>7,000 回</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	「子ども、保護者、地域のニーズに対する教育行政の取組ができていていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	7.3% (H30 年度)	基準値以上	基準値以上	↗	「保護者や地域の人の協働による取組が学校の教育水準の向上に効果があったと思う」と回答した中学校の割合(全国学力・学習状況調査)	8.3% (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗	「地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	29.1% (H30 年度)	30.0%	35.0%	↗	学校支援ボランティアの活動回数	6,379 回 (R1 年度)	6,500 回	7,000 回	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																																	
「子ども、保護者、地域のニーズに対する教育行政の取組ができていていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	7.3% (H30 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																																	
「コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まった。」と回答した中学校の割合(全国学力・学習状況調査)	84.8% (R5 年度)	国平均以上	国平均以上	↗																																																	
「宝塚市は子育てがしやすいまちだと思う」と回答した人の割合(就学前児童保護者)(子育て支援に関するアンケート)	50.2% (H30 年度)	51.0% (R5 年度)	56.0% (R10 年度)	↗																																																	
学校支援ボランティアの活動回数	6,379 回 (R1 年度)	7,000 回	7,000 回	↗																																																	
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																																	
「子ども、保護者、地域のニーズに対する教育行政の取組ができていていると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	7.3% (H30 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																																	
「保護者や地域の人の協働による取組が学校の教育水準の向上に効果があったと思う」と回答した中学校の割合(全国学力・学習状況調査)	8.3% (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																																	
「地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思う」と回答した市民の割合(市民アンケート)	29.1% (H30 年度)	30.0%	35.0%	↗																																																	
学校支援ボランティアの活動回数	6,379 回 (R1 年度)	6,500 回	7,000 回	↗																																																	
50	P25 施策2－(3)－ ③ 主な取組	*ボランティアによる学校支援活動の促進 市内各校に <u>地域学校協働本部</u> を設け、学校の支援ニーズに応じたボランティアによる支援活動を促進します。	*ボランティアによる学校支援活動の促進 市内各校に <u>学校支援地域本部</u> を設け、学校の支援ニーズに応じたボランティアによる支援活動を促進します。																																																		
51	P26 施策2－(4)－ ①	<table><tr><th>指標(KPI)↗</th><th>基準値↗</th><th>目標値↗ (R7 年度)↗</th><th>目標値↗ (R12 年度)↗</th><th>めざす↗ 方向性↗</th></tr><tr><td>公園アドプト※制度により市民団体などが管理する公園数↗</td><td>61 箇所↗ (R1 年度)↗</td><td>67 箇所↗</td><td>72 箇所↗</td><td>↗↗</td></tr><tr><td>市民一人当たりの公園面積↗</td><td>5.1 m↗ (R1 年度)↗</td><td>5.5m↗</td><td>5.7m↗</td><td>↗↗</td></tr><tr><td>違反広告物の除却枚数↗</td><td>2,216 枚↗ (R1 年度)↗</td><td>1,884 枚↗</td><td>1,601 枚↗</td><td>↘↗</td></tr></table>	指標(KPI)↗	基準値↗	目標値↗ (R7 年度)↗	目標値↗ (R12 年度)↗	めざす↗ 方向性↗	公園アドプト※制度により市民団体などが管理する公園数↗	61 箇所↗ (R1 年度)↗	67 箇所↗	72 箇所↗	↗↗	市民一人当たりの公園面積↗	5.1 m↗ (R1 年度)↗	5.5m↗	5.7m↗	↗↗	違反広告物の除却枚数↗	2,216 枚↗ (R1 年度)↗	1,884 枚↗	1,601 枚↗	↘↗	<table><tr><th>指標(KPI)↗</th><th>基準値↗</th><th>目標値↗ (R7 年度)↗</th><th>目標値↗ (R12 年度)↗</th><th>めざす↗ 方向性↗</th></tr><tr><td>公園アドプト※制度により市民団体などが管理する公園数↗</td><td>61 箇所↗ (R1 年度)↗</td><td>67 箇所↗</td><td>72 箇所↗</td><td>↗↗</td></tr><tr><td>市民一人当たりの公園面積↗</td><td>5.1 m↗ (R1 年度)↗</td><td>7.0 m↗</td><td>—↗</td><td>↗↗</td></tr><tr><td>違反広告物の除却枚数↗</td><td>2,216 枚↗ (R1 年度)↗</td><td>1,884 枚↗</td><td>1,601 枚↗</td><td>↘↗</td></tr></table>	指標(KPI)↗	基準値↗	目標値↗ (R7 年度)↗	目標値↗ (R12 年度)↗	めざす↗ 方向性↗	公園アドプト※制度により市民団体などが管理する公園数↗	61 箇所↗ (R1 年度)↗	67 箇所↗	72 箇所↗	↗↗	市民一人当たりの公園面積↗	5.1 m↗ (R1 年度)↗	7.0 m↗	—↗	↗↗	違反広告物の除却枚数↗	2,216 枚↗ (R1 年度)↗	1,884 枚↗	1,601 枚↗	↘↗										
指標(KPI)↗	基準値↗	目標値↗ (R7 年度)↗	目標値↗ (R12 年度)↗	めざす↗ 方向性↗																																																	
公園アドプト※制度により市民団体などが管理する公園数↗	61 箇所↗ (R1 年度)↗	67 箇所↗	72 箇所↗	↗↗																																																	
市民一人当たりの公園面積↗	5.1 m↗ (R1 年度)↗	5.5m↗	5.7m↗	↗↗																																																	
違反広告物の除却枚数↗	2,216 枚↗ (R1 年度)↗	1,884 枚↗	1,601 枚↗	↘↗																																																	
指標(KPI)↗	基準値↗	目標値↗ (R7 年度)↗	目標値↗ (R12 年度)↗	めざす↗ 方向性↗																																																	
公園アドプト※制度により市民団体などが管理する公園数↗	61 箇所↗ (R1 年度)↗	67 箇所↗	72 箇所↗	↗↗																																																	
市民一人当たりの公園面積↗	5.1 m↗ (R1 年度)↗	7.0 m↗	—↗	↗↗																																																	
違反広告物の除却枚数↗	2,216 枚↗ (R1 年度)↗	1,884 枚↗	1,601 枚↗	↘↗																																																	
52	P26 施策2－(4)－ ① 主な取組	*第二庁舎・ひろばの利活用の推進 新たに整備した第二庁舎・ひろばについて、市民の新たな集いや活動の場となるよう、利活用を推進します。	*新庁舎・ひろば整備(NTN株式会社宝塚製作所跡地の利活用)の推進 平時には市民の新たな憩いや集い、活動となる場であり、緊急時には避難場所にも活用できるように整備します。																																																		

No.	ページ数	新	旧																									
53	P28 施策2－(4)－ ③	<table><tr><th colspan="5">施策 2－(4)－③ 豊かな環境の保全と継承</th></tr><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>温室効果ガス排出量(市域) ※H25 年度(795,347t-CO2)比の削減率を併記</td><td>581,713 t-CO2 (R2 年度) ※▲27%</td><td>490,857 t-CO2 ※▲38%</td><td>400,000 t-CO2 ※▲50%</td><td>↘</td></tr><tr><td>温室効果ガス排出量(事務事業) ※H25 年度(23,839t-CO2)比の削減率を併記</td><td>20,839 t-CO2 (R2 年度) ※▲13%</td><td>16,379 t-CO2 ※▲31%</td><td>11,919 t-CO2 ※▲50%</td><td>↘</td></tr><tr><td>「地域や各種団体などの環境保全活動(市内一斉清掃などを含む)に参加している、または、できる限り参加するようにしている」と回答した市民の割合(市民アンケート)</td><td>42.1% (R3 年度)</td><td>50%</td><td>55%</td><td>↗</td></tr></table>	施策 2－(4)－③ 豊かな環境の保全と継承					指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	温室効果ガス排出量(市域) ※H25 年度(795,347t-CO2)比の削減率を併記	581,713 t-CO2 (R2 年度) ※▲27%	490,857 t-CO2 ※▲38%	400,000 t-CO2 ※▲50%	↘	温室効果ガス排出量(事務事業) ※H25 年度(23,839t-CO2)比の削減率を併記	20,839 t-CO2 (R2 年度) ※▲13%	16,379 t-CO2 ※▲31%	11,919 t-CO2 ※▲50%	↘	「地域や各種団体などの環境保全活動(市内一斉清掃などを含む)に参加している、または、できる限り参加するようにしている」と回答した市民の割合(市民アンケート)	42.1% (R3 年度)	50%	55%	↗	(新設)
施策 2－(4)－③ 豊かな環境の保全と継承																												
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																								
温室効果ガス排出量(市域) ※H25 年度(795,347t-CO2)比の削減率を併記	581,713 t-CO2 (R2 年度) ※▲27%	490,857 t-CO2 ※▲38%	400,000 t-CO2 ※▲50%	↘																								
温室効果ガス排出量(事務事業) ※H25 年度(23,839t-CO2)比の削減率を併記	20,839 t-CO2 (R2 年度) ※▲13%	16,379 t-CO2 ※▲31%	11,919 t-CO2 ※▲50%	↘																								
「地域や各種団体などの環境保全活動(市内一斉清掃などを含む)に参加している、または、できる限り参加するようにしている」と回答した市民の割合(市民アンケート)	42.1% (R3 年度)	50%	55%	↗																								
54	P28 施策2－(4)－ ③ 主な取組	※温室効果ガス排出量の削減【重要取組】 住宅や事業所における再生可能エネルギーの導入や高効率設備への更新等を促進し、市域の温室効果ガス排出量の削減を図ります。 市有施設における再生可能エネルギーの導入や高効率設備への更新、ZEB化、公用車のEV化を推進し、事務事業の温室効果ガス排出量の削減を図ります。 ※生物多様性の保全 希少な生物や主な外来生物を含む自然環境の状況、保全活動の機会などを積極的に周知し、生物多様性に関心を持ち、保全に取り組む人を増やします。 ※環境保全活動を担う人材の育成 環境保全活動団体と協働し、公開講座や自然観察会の開催、外来種駆除活動の機会の提供等により、自然に関心を持ち、環境保全に取り組む人を増やします。	(新設)																									
55	P28 施策2－(4)－ ③ 注釈	※ZEB Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称で、「ゼブ」という。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロとすることを目指した建物。	(新設)																									

No.	ページ数	新	旧																																								
56	P30 施策3-(1)-①	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>市内で商品・サービス等の提供を受けたいと思った方の割合(市民アンケート)</td><td>56(%) (R5 年度)</td><td>62.0%</td><td>70.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>「モノ・コト・宝塚」認知度(市民アンケート)</td><td>13.2% (R5 年度)</td><td>18.0%</td><td>30.0%</td><td>—</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	市内で商品・サービス等の提供を受けたいと思った方の割合(市民アンケート)	56(%) (R5 年度)	62.0%	70.0%	↗	「モノ・コト・宝塚」認知度(市民アンケート)	13.2% (R5 年度)	18.0%	30.0%	—	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>市内で商品・サービス等の提供を受けたいと思った方の割合</td><td>新規(%)</td><td>—</td><td>70.0%</td><td>↗</td></tr><tr><td>「モノ・コト・宝塚」選定資源数</td><td>156 件 (R1 年度)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	市内で商品・サービス等の提供を受けたいと思った方の割合	新規(%)	—	70.0%	↗	「モノ・コト・宝塚」選定資源数	156 件 (R1 年度)	—	—	—										
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
市内で商品・サービス等の提供を受けたいと思った方の割合(市民アンケート)	56(%) (R5 年度)	62.0%	70.0%	↗																																							
「モノ・コト・宝塚」認知度(市民アンケート)	13.2% (R5 年度)	18.0%	30.0%	—																																							
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
市内で商品・サービス等の提供を受けたいと思った方の割合	新規(%)	—	70.0%	↗																																							
「モノ・コト・宝塚」選定資源数	156 件 (R1 年度)	—	—	—																																							
57	P30 施策3-(1)-① 主な取組	*モノ・コト・宝塚による情報発信の充実【重要取組】 「モノ・コト・宝塚」選定資源を組み合わせ、伝えたい魅力をストーリー（物語）化し、_____小冊子（ムック本）やウェブ（SNS）などを通じて市内外へ発信します。また、ウェブを活用しアンケート等を実施するなど双方向の情報伝達の強化に努めます。		*モノ・コト・宝塚による情報発信の充実【重要取組】 「モノ・コト・宝塚」選定資源を組み合わせ、伝えたい魅力をストーリー（物語）化し、発信します。小冊子（ムック本）やウェブ（SNS）などを通じて市内外へ発信します。																																							
58	P31 施策3-(1)-②	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>集落営農組織数</td><td>5 組織 (R1 年度)</td><td>8 組織</td><td>10 組織</td><td>↗</td></tr><tr><td>北部地域における有害鳥獣による農作物被害額(1haあたり)</td><td>9,830 円 (R5 年度)</td><td>9,470 円</td><td>8,680 円</td><td>↘</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	集落営農組織数	5 組織 (R1 年度)	8 組織	10 組織	↗	北部地域における有害鳥獣による農作物被害額(1haあたり)	9,830 円 (R5 年度)	9,470 円	8,680 円	↘	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>集落営農組織数</td><td>5 組織 (R1 年度)</td><td>8 組織</td><td>10 組織</td><td>↗</td></tr><tr><td>有害鳥獣による農作物被害額</td><td>4,349 千円 (R1 年度)</td><td>4,300 千円</td><td>3,500 千円</td><td>↘</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	集落営農組織数	5 組織 (R1 年度)	8 組織	10 組織	↗	有害鳥獣による農作物被害額	4,349 千円 (R1 年度)	4,300 千円	3,500 千円	↘										
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
集落営農組織数	5 組織 (R1 年度)	8 組織	10 組織	↗																																							
北部地域における有害鳥獣による農作物被害額(1haあたり)	9,830 円 (R5 年度)	9,470 円	8,680 円	↘																																							
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
集落営農組織数	5 組織 (R1 年度)	8 組織	10 組織	↗																																							
有害鳥獣による農作物被害額	4,349 千円 (R1 年度)	4,300 千円	3,500 千円	↘																																							
59	P31 施策3-(1)-② 主な取組	*市内産農作物を活用した宝塚ブランドの推進 既存特産品のPRや販路拡大に加え、新たな商品開発にも支援を行います。また、農業者や園芸（花き・植木）業者などと異業種交流を活性化させ、新たな商品開発や既存商品の販路拡大を目指します。		*「花の里西谷」「木接太夫ブランド」をはじめとする宝塚ブランドの推進 既存特産品のPRや販路拡大に加え、新たな商品開発にも支援を行います。また、農業者や園芸（花き・植木）業者などと異業種交流を活性化させ、新たな商品開発や既存商品の販路拡大を目指します。																																							
60	P32 施策3-(1)-③	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>市民農園利用者数</td><td>528 人 (R1 年度)</td><td>550 人</td><td>800 人</td><td>↗</td></tr><tr><td>花き・植木に関する講習会等参加者数</td><td>366人 (R1 年度)</td><td>570 人</td><td>630 人</td><td>↗</td></tr><tr><td>植木まつり1日当たりの平均来場者数</td><td>5,429 人 (R5 年度)</td><td>5,480 人</td><td>5,600 人</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	市民農園利用者数	528 人 (R1 年度)	550 人	800 人	↗	花き・植木に関する講習会等参加者数	366人 (R1 年度)	570 人	630 人	↗	植木まつり1日当たりの平均来場者数	5,429 人 (R5 年度)	5,480 人	5,600 人	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>市民農園利用者数</td><td>528 人 (R1 年度)</td><td>550 人</td><td>800 人</td><td>↗</td></tr><tr><td>「農」に関する講習会等参加者数</td><td>1,377 人 (R1 年度)</td><td>1,400 人</td><td>1,400 人</td><td>↗</td></tr><tr><td colspan="5">(新設)</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	市民農園利用者数	528 人 (R1 年度)	550 人	800 人	↗	「農」に関する講習会等参加者数	1,377 人 (R1 年度)	1,400 人	1,400 人	↗	(新設)				
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
市民農園利用者数	528 人 (R1 年度)	550 人	800 人	↗																																							
花き・植木に関する講習会等参加者数	366人 (R1 年度)	570 人	630 人	↗																																							
植木まつり1日当たりの平均来場者数	5,429 人 (R5 年度)	5,480 人	5,600 人	↗																																							
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
市民農園利用者数	528 人 (R1 年度)	550 人	800 人	↗																																							
「農」に関する講習会等参加者数	1,377 人 (R1 年度)	1,400 人	1,400 人	↗																																							
(新設)																																											
61	P32 施策3-(1)-③ 主な取組	*農業や花き・植木の魅力に触れ、知る機会の創出 本市発祥の接木技術を通して発展した花き・植木産業や農業の魅力を知っていただくため、講習会の実施や情報発信の強化に努めます。また、市花ダリアを多くの方に知っていただくため、ダリアの魅力を発信するとともに、ダリアを用いて開発された特産品の販売機会の創出に努めます。		*「花き・植木」に触れ、知る機会の創出 「農」に関する講習会の実施や、本市発祥の接木技術を通して発展した花き・植木産業や北部でのダリア栽培の歴史の伝承に努め、栽培事業継承への支援に努めます。																																							

No.	ページ数	新	旧																																								
62	P33 施策3－(1)－ ④	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>起業した事業者数</td><td>36 件 (R1 年度)</td><td>44 件</td><td>50 件</td><td>↗</td></tr><tr><td>1 店当たり年間商品販売額</td><td>186 百万円 (H28 年)</td><td>193 百万円</td><td>200 百万円</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	起業した事業者数	36 件 (R1 年度)	44 件	50 件	↗	1 店当たり年間商品販売額	186 百万円 (H28 年)	193 百万円	200 百万円	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>起業した事業者数</td><td>36 件 (R1 年度)</td><td>－</td><td>50 件</td><td>↗</td></tr><tr><td>1 店当たり年間商品販売額</td><td>186 百万円 (H28 年)</td><td>－</td><td>200 百万円</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	起業した事業者数	36 件 (R1 年度)	－	50 件	↗	1 店当たり年間商品販売額	186 百万円 (H28 年)	－	200 百万円	↗										
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
起業した事業者数	36 件 (R1 年度)	44 件	50 件	↗																																							
1 店当たり年間商品販売額	186 百万円 (H28 年)	193 百万円	200 百万円	↗																																							
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
起業した事業者数	36 件 (R1 年度)	－	50 件	↗																																							
1 店当たり年間商品販売額	186 百万円 (H28 年)	－	200 百万円	↗																																							
63	P34 施策3－(1)－ ⑤	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>若者等(15 歳～49 歳)の無業者数及び無業者比率(国勢調査)</td><td>1365 人 1.5% (H27 年度)</td><td>934 人 1.3%</td><td>850 人 1.3%</td><td>↗</td></tr><tr><td>「いきいきと働くことができている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)</td><td>新規(%)</td><td>60%</td><td>70%</td><td>↗</td></tr><tr><td>宝塚市シルバー人材センター会員数</td><td>905 人 (R1)</td><td>923 人</td><td>973 人</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	若者等(15 歳～49 歳)の無業者数及び無業者比率(国勢調査)	1365 人 1.5% (H27 年度)	934 人 1.3%	850 人 1.3%	↗	「いきいきと働くことができている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)	新規(%)	60%	70%	↗	宝塚市シルバー人材センター会員数	905 人 (R1)	923 人	973 人	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>高齢者の労働力率(国勢調査)</td><td>18.3% (H27 年度)</td><td>－</td><td>22%</td><td>↗</td></tr><tr><td>「いきいきと働くことができている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)</td><td>新規(%)</td><td>－</td><td>70%</td><td>↗</td></tr><tr><td>宝塚市シルバー人材センター会員数</td><td>905 人 (R1)</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	高齢者の労働力率(国勢調査)	18.3% (H27 年度)	－	22%	↗	「いきいきと働くことができている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)	新規(%)	－	70%	↗	宝塚市シルバー人材センター会員数	905 人 (R1)	－	－	－
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
若者等(15 歳～49 歳)の無業者数及び無業者比率(国勢調査)	1365 人 1.5% (H27 年度)	934 人 1.3%	850 人 1.3%	↗																																							
「いきいきと働くことができている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)	新規(%)	60%	70%	↗																																							
宝塚市シルバー人材センター会員数	905 人 (R1)	923 人	973 人	↗																																							
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
高齢者の労働力率(国勢調査)	18.3% (H27 年度)	－	22%	↗																																							
「いきいきと働くことができている」と回答した市民の割合(市労働実態調査)	新規(%)	－	70%	↗																																							
宝塚市シルバー人材センター会員数	905 人 (R1)	－	－	－																																							
64	P36 施策3－(2)－ ②	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>歴史民俗資料館の入館者数</td><td>9,862 人 (R1 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>本市の郷土資料や文化財に係る資料展示開催回数(企画展)</td><td>13 回 (R1 年度)</td><td>13 回</td><td>15 回</td><td>↗</td></tr><tr><td>デジタルアーカイブ※の閲覧回数</td><td>236,557 回 (R4 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	歴史民俗資料館の入館者数	9,862 人 (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗	本市の郷土資料や文化財に係る資料展示開催回数(企画展)	13 回 (R1 年度)	13 回	15 回	↗	デジタルアーカイブ※の閲覧回数	236,557 回 (R4 年度)	基準値以上	基準値以上	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>歴史民俗資料館の入館者数</td><td>9,862 人 (R1 年度)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr><tr><td>本市の郷土資料や文化財に係る資料展示開催回数(企画展)</td><td>13 回 (R1 年度)</td><td>13 回</td><td>15 回</td><td>↗</td></tr><tr><td>デジタルアーカイブ※の閲覧回数</td><td>新規(回)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	歴史民俗資料館の入館者数	9,862 人 (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗	本市の郷土資料や文化財に係る資料展示開催回数(企画展)	13 回 (R1 年度)	13 回	15 回	↗	デジタルアーカイブ※の閲覧回数	新規(回)	基準値以上	基準値以上	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
歴史民俗資料館の入館者数	9,862 人 (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																							
本市の郷土資料や文化財に係る資料展示開催回数(企画展)	13 回 (R1 年度)	13 回	15 回	↗																																							
デジタルアーカイブ※の閲覧回数	236,557 回 (R4 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																							
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
歴史民俗資料館の入館者数	9,862 人 (R1 年度)	基準値以上	基準値以上	↗																																							
本市の郷土資料や文化財に係る資料展示開催回数(企画展)	13 回 (R1 年度)	13 回	15 回	↗																																							
デジタルアーカイブ※の閲覧回数	新規(回)	基準値以上	基準値以上	↗																																							
65	P36 施策3－(2)－ ② 主な取組	※郷土資料のデジタルアーカイブの充実 インターネットを利用して、郷土の歴史資料を閲覧し、楽しみながら学ぶことが出来る、「<u> </u>たからづか <u> </u>デジタルミュージアム」の内容を充実させ、発信を強化します。	※郷土資料のデジタルアーカイブの作成 インターネットを利用し、郷土の歴史資料を閲覧したり、楽しみながら学ぶことが出来る、「(仮称)たからづか郷土資料デジタルアーカイブ」を開設し、情報を発信します。																																								

No.	ページ数	新	旧																																								
66	P37 施策3－(3)－ ①	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>観光入込客数</td><td>11,789 千人 (H30 年度)</td><td>11,964 千人</td><td>12,089 千人</td><td>↗</td></tr><tr><td>外国人観光客数</td><td>16,265 人 (H30 年度)</td><td>17,277 人</td><td>18,000 人</td><td>↗</td></tr><tr><td>新規観光コンテンツ開発数</td><td>－ (R3 年度開始)</td><td>5 コンテンツ</td><td>10 コンテンツ</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	観光入込客数	11,789 千人 (H30 年度)	11,964 千人	12,089 千人	↗	外国人観光客数	16,265 人 (H30 年度)	17,277 人	18,000 人	↗	新規観光コンテンツ開発数	－ (R3 年度開始)	5 コンテンツ	10 コンテンツ	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>観光入込客数</td><td>11,789 千人 (H30 年度)</td><td>11,964 千人</td><td>12,089 千人</td><td>↗</td></tr><tr><td>外国人観光客数</td><td>16,265 人 (H30 年度)</td><td>17,277 人</td><td>18,000 人</td><td>↗</td></tr><tr><td>新規観光コンテンツ開発数</td><td>新規 (コンテンツ)</td><td>5 コンテンツ</td><td>10 コンテンツ</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	観光入込客数	11,789 千人 (H30 年度)	11,964 千人	12,089 千人	↗	外国人観光客数	16,265 人 (H30 年度)	17,277 人	18,000 人	↗	新規観光コンテンツ開発数	新規 (コンテンツ)	5 コンテンツ	10 コンテンツ	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
観光入込客数	11,789 千人 (H30 年度)	11,964 千人	12,089 千人	↗																																							
外国人観光客数	16,265 人 (H30 年度)	17,277 人	18,000 人	↗																																							
新規観光コンテンツ開発数	－ (R3 年度開始)	5 コンテンツ	10 コンテンツ	↗																																							
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
観光入込客数	11,789 千人 (H30 年度)	11,964 千人	12,089 千人	↗																																							
外国人観光客数	16,265 人 (H30 年度)	17,277 人	18,000 人	↗																																							
新規観光コンテンツ開発数	新規 (コンテンツ)	5 コンテンツ	10 コンテンツ	↗																																							
67	P37 施策3－(3)－ ① 主な取組	*ウェルネスツーリズムの促進 「ウェルネスを実現するまち、たからづか」をコンセプトに、歌劇、温泉、植木、歴史、文化、自然など、魅力ある観光資源を組み合わせたコンテンツ開発に取り組み、市民も来宝者も「こころ」も「からだ」も豊かになるまちを目指します。	*ウェルネスツーリズムの促進【重要取組】 「ウェルネスを実現するまち、たからづか」をコンセプトに、歌劇、温泉、植木、歴史、文化、自然など、魅力ある観光資源を組み合わせたコンテンツ開発に取り組み、市民も来宝者も「こころ」も「からだ」も豊かになるまちを目指します。																																								
68	P37 施策3－(3)－ ① 主な取組	*観光情報の積極的な発信【重要取組】 ターゲットやニーズを明確にし、周辺地域との広域連携などによる効果的な情報発信を行うことで、国内外からの誘客を図ります。また、パンフレットはもとより、HP・SNS等を活用するなどデジタル化の推進を図り、リアルタイムな情報発信に取り組みます。	*観光情報の積極的な発信 ターゲットやニーズを明確にし、周辺地域との広域連携などによる効果的な情報発信を行うことで、国内外からの誘客を図ります。また、パンフレットはもとより、HP・SNS等を活用し、リアルタイムな情報発信に取り組みます。																																								
69	P37 施策3－(3)－ ① 主な取組	*来宝者に向けたインフラ整備 HP・SNS等を活用したまちめぐり案内をはじめとする観光案内機能の充実に加え、キャッシュレス化の促進など、時代の変化に合わせた基盤整備を図ります。	*来宝者に向けたインフラ整備 HP・SNS等を活用したまちめぐり案内をはじめとする観光案内機能の充実に加え、新しい生活様式に沿うキャッシュレス化の促進など、時代の変化に合わせた基盤整備を図ります。																																								
70	P38 施策3－(4)－ ①	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>北部地域の空き家活用件数</td><td>0 件/年 (R2 年度)</td><td>1 件/年</td><td>1 件/年</td><td>↗</td></tr><tr><td>移住相談窓口相談件数</td><td>0 件/年 (R2 年度)</td><td>30 件/年</td><td>30 件/年</td><td>↗</td></tr><tr><td>公共交通サービス提供率 (世帯比)</td><td>55%</td><td>基準値以上</td><td>100%</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	北部地域の空き家活用件数	0 件/年 (R2 年度)	1 件/年	1 件/年	↗	移住相談窓口相談件数	0 件/年 (R2 年度)	30 件/年	30 件/年	↗	公共交通サービス提供率 (世帯比)	55%	基準値以上	100%	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>北部地域の空き家活用件数</td><td>0 件/年 (R2 年度)</td><td>1 件/年</td><td>1 件/年</td><td>↗</td></tr><tr><td>移住相談窓口相談件数</td><td>0 件/年 (R2 年度)</td><td>30 件/年</td><td>30 件/年</td><td>↗</td></tr><tr><td>公共交通サービス提供率 (世帯比)</td><td>新規(%)</td><td>基準値以上</td><td>基準値以上</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	北部地域の空き家活用件数	0 件/年 (R2 年度)	1 件/年	1 件/年	↗	移住相談窓口相談件数	0 件/年 (R2 年度)	30 件/年	30 件/年	↗	公共交通サービス提供率 (世帯比)	新規(%)	基準値以上	基準値以上	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
北部地域の空き家活用件数	0 件/年 (R2 年度)	1 件/年	1 件/年	↗																																							
移住相談窓口相談件数	0 件/年 (R2 年度)	30 件/年	30 件/年	↗																																							
公共交通サービス提供率 (世帯比)	55%	基準値以上	100%	↗																																							
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																																							
北部地域の空き家活用件数	0 件/年 (R2 年度)	1 件/年	1 件/年	↗																																							
移住相談窓口相談件数	0 件/年 (R2 年度)	30 件/年	30 件/年	↗																																							
公共交通サービス提供率 (世帯比)	新規(%)	基準値以上	基準値以上	↗																																							
71	P38 施策3－(4)－ ① 主な取組	*移住希望者と北部地域とのマッチング等を行う体制の構築、運営 北部地域においてまちづくり協議会が主体となって実施する、移住者を受け入れる体制の構築、移住相談窓口の設置、情報発信_____等の取組に対して支援を行います。	*移住希望者と北部地域とのマッチング等を行う体制の構築 _____ 北部地域においてまちづくり協議会が主体となって実施する、移住者を受け入れる体制の構築、移住相談窓口の設置、情報発信 <u>ツールの確立</u> 等の取組に対して支援を行います。																																								

No.	ページ数	新	旧																														
72	P38 施策3－(4)－ ① 主な取組	*合併処理浄化槽の設置推進 北部地域の振興につながる店舗等の施設の開設や移住・定住の促進のため、合併処理浄化槽の設置補助の拡充を行います。	(新設)																														
73	P38 施策3－(4)－ ① 主な取組	*北部地域の集客施設等の情報発信 北部地域にある集客施設やイベント情報等を発信するサイトを市HPに開設します。	(新設)																														
74	P39 施策3－(4)－ ②	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>集落営農組織数</td><td>5 組織 (R1 年度)</td><td>8 組織</td><td>10 組織</td><td>↗</td></tr><tr><td>北部地域における有害鳥獣 による農作物被害額(1ha あ たり)</td><td>9,830 円 (R5 年度)</td><td>9,470 円</td><td>8,680 円</td><td>↘</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	集落営農組織数	5 組織 (R1 年度)	8 組織	10 組織	↗	北部地域における有害鳥獣 による農作物被害額(1ha あ たり)	9,830 円 (R5 年度)	9,470 円	8,680 円	↘	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>集落営農組織数</td><td>5 組織 (R1 年度)</td><td>8 組織</td><td>10 組織</td><td>↗</td></tr><tr><td>有害鳥獣による農作物被害 額</td><td>4,349 千円 (R1 年度)</td><td>4,300 千円</td><td>3,500 千円</td><td>↘</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	集落営農組織数	5 組織 (R1 年度)	8 組織	10 組織	↗	有害鳥獣による農作物被害 額	4,349 千円 (R1 年度)	4,300 千円	3,500 千円	↘
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																													
集落営農組織数	5 組織 (R1 年度)	8 組織	10 組織	↗																													
北部地域における有害鳥獣 による農作物被害額(1ha あ たり)	9,830 円 (R5 年度)	9,470 円	8,680 円	↘																													
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																													
集落営農組織数	5 組織 (R1 年度)	8 組織	10 組織	↗																													
有害鳥獣による農作物被害 額	4,349 千円 (R1 年度)	4,300 千円	3,500 千円	↘																													
75	P39 施策3－(4)－ ② 主な取組	*市内産農産物を活用した宝塚ブランドの推進 既存特産品のPRや販路拡大に加え、新たな商品開発にも支援を行います。また、農業者や園芸(花き・植木)業者などと異業種交流を活性化させ、新たな商品開発や既存商品の販路拡大を目指します。	*「花の里西谷」「木接太夫ブランド」をはじめとする宝塚ブランドの推進 既存特産品のPRや販路拡大に加え、新たな商品開発にも支援を行います。また、農業者や園芸(花き・植木)業者などと異業種交流を活性化させ、新たな商品開発や既存商品の販路拡大を目指します。																														
76	P40 施策3－(4)－ ③	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>宝塚ダリア園来園者数</td><td>6128人 (R1 年度)</td><td>16500人</td><td>17000人</td><td>↗</td></tr><tr><td>長谷牡丹園来園者数</td><td>5816人 (R1 年度)</td><td>6000人</td><td>6100人</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	宝塚ダリア園来園者数	6128人 (R1 年度)	16500人	17000人	↗	長谷牡丹園来園者数	5816人 (R1 年度)	6000人	6100人	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>市民農園利用者数</td><td>528 人 (R1)</td><td>550 人</td><td>800 人</td><td>↗</td></tr><tr><td>「農」に関する講習会等参加 者数</td><td>1,377 人 (R1 年度)</td><td>1,400 人</td><td>1,400 人</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	市民農園利用者数	528 人 (R1)	550 人	800 人	↗	「農」に関する講習会等参加 者数	1,377 人 (R1 年度)	1,400 人	1,400 人	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																													
宝塚ダリア園来園者数	6128人 (R1 年度)	16500人	17000人	↗																													
長谷牡丹園来園者数	5816人 (R1 年度)	6000人	6100人	↗																													
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																													
市民農園利用者数	528 人 (R1)	550 人	800 人	↗																													
「農」に関する講習会等参加 者数	1,377 人 (R1 年度)	1,400 人	1,400 人	↗																													
77	P40 施策3－(4)－ ③ 主な取組	*農業や花き・植木の魅力に触れ、知る機会の創出 本市発祥の接木技術を通して発展した花き・植木産業や農業の魅力を <u>知っていただくため、講習会の実施や情報発信の強化に努めます。また、市花ダリアを多くの方に知っていただくため、ダリアの魅力を発信するとともに、ダリアを用いて開発された特産品の販売機会の創出に努めます。</u>	*「花き・植木」に触れ、知る機会の創出 「農」に関する講習会の実施や、本市発祥の接木技術を通して発展した花き・植木産業や <u>北部でのダリア栽培の歴史の伝承に努め、栽培事業継承への支援に努め</u> ます。																														
78	P41 施策3－(4)－ ④	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>宝塚自然の家利用者数</td><td>6,403 人 (R1 年度)</td><td>11,000 人</td><td>11,000 人</td><td>↗</td></tr><tr><td>宝塚自然の家における事業 プログラム等実施回数</td><td>52 回 (R1 年度)</td><td>65 回</td><td>80 回</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	宝塚自然の家利用者数	6,403 人 (R1 年度)	11,000 人	11,000 人	↗	宝塚自然の家における事業 プログラム等実施回数	52 回 (R1 年度)	65 回	80 回	↗	<table><tr><th>指標(KPI)</th><th>基準値</th><th>目標値 (R7 年度)</th><th>目標値 (R12 年度)</th><th>めざす 方向性</th></tr><tr><td>宝塚自然の家利用者数</td><td>6,403 人 (R1 年度)</td><td>10,000 人</td><td>10,000 人</td><td>↗</td></tr><tr><td>宝塚自然の家における事業 プログラム等実施回数</td><td>52 回 (R1 年度)</td><td>65 回</td><td>80 回</td><td>↗</td></tr></table>	指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性	宝塚自然の家利用者数	6,403 人 (R1 年度)	10,000 人	10,000 人	↗	宝塚自然の家における事業 プログラム等実施回数	52 回 (R1 年度)	65 回	80 回	↗
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																													
宝塚自然の家利用者数	6,403 人 (R1 年度)	11,000 人	11,000 人	↗																													
宝塚自然の家における事業 プログラム等実施回数	52 回 (R1 年度)	65 回	80 回	↗																													
指標(KPI)	基準値	目標値 (R7 年度)	目標値 (R12 年度)	めざす 方向性																													
宝塚自然の家利用者数	6,403 人 (R1 年度)	10,000 人	10,000 人	↗																													
宝塚自然の家における事業 プログラム等実施回数	52 回 (R1 年度)	65 回	80 回	↗																													

No.	ページ数	新	旧
79	P41 施策3-(4)- ④ 主な取組	*宝塚自然の家における事業拡充 宝塚自然の家において、地域住民や関係団体との協働による西谷地区の特色ある自然体験活動、地域活性化事業の促進とあわせて、学校教育との連携に取り組めます。	*宝塚自然の家における事業拡充 令和3年度(2021年度)に敷地内にログハウスを建築し、来場者の利用促進を図ります。 令和4年度(2022年度)から指定管理者制度を導入し、アスレチックコースの充実や宝塚自然の家において、地域住民や関係団体との協働による自然体験活動、地域活性化事業の促進に取り組めます。

No.	ページ数	新	旧																								
1	P3	地域ビジョン 本市の総合戦略の地域ビジョンは、「市民をはじめとする多様な主体との協働・共創により、誰もが活動・活躍でき、幸せに住み続けられる持続可能なまちづくり」とします。	(新設)																								
2	P3 計画の構成要素	<table><thead><tr><th>基本目標</th><th>指標(KGI*)</th><th>基準値⇒目標値</th></tr></thead><tbody><tr><td>【1】 心がつながり、 健康と安心を実感 できるまちづくり</td><td>①健康寿命 ②「とても幸せ、幸せ」と 回答した人の割合 ③「引き続き宝塚市内に住 み続けたい」と回答した 市民の割合</td><td>①男性:81.16歳⇒81.16歳以上 女性:84.51歳⇒84.51歳以上 (R12年) ②67.0%⇒67.0%以上(R12年) ③77.1%⇒79.8%以上(R12年)</td></tr><tr><td>【2】 子どもがいそいそ と育ち、子育て 世代に選ばれる まちづくり</td><td>①25～39歳の転入超過数 ②合計特殊出生率 ③「宝塚市は子育てをしやすい まちだと思う」と回答した 市民の割合</td><td>①145人/年⇒280人/年(R12年) ②1.27⇒1.55(R12年) ③49.7%⇒55.0%(R12年)</td></tr><tr><td>【3】 活力あふれる、 創造性豊かな まちづくり</td><td>①観光消費額 ②市内従業者数 ③「宝塚」が持つ魅力の市 内外への情報発信ができ ていると思う」と回答した 市民の割合</td><td>①87,755百万円 ⇒90,000百万円(R12年) ②54,498人⇒63,400人(R12年) ③15.4%⇒25%以上(R12年)</td></tr></tbody></table>	基本目標	指標(KGI*)	基準値⇒目標値	【1】 心がつながり、 健康と安心を実感 できるまちづくり	①健康寿命 ②「とても幸せ、幸せ」と 回答した人の割合 ③「引き続き宝塚市内に住 み続けたい」と回答した 市民の割合	①男性:81.16歳⇒81.16歳以上 女性:84.51歳⇒84.51歳以上 (R12年) ②67.0%⇒67.0%以上(R12年) ③77.1%⇒79.8%以上(R12年)	【2】 子どもがいそいそ と育ち、子育て 世代に選ばれる まちづくり	①25～39歳の転入超過数 ②合計特殊出生率 ③「宝塚市は子育てをしやすい まちだと思う」と回答した 市民の割合	①145人/年⇒280人/年(R12年) ②1.27⇒1.55(R12年) ③49.7%⇒55.0%(R12年)	【3】 活力あふれる、 創造性豊かな まちづくり	①観光消費額 ②市内従業者数 ③「宝塚」が持つ魅力の市 内外への情報発信ができ ていると思う」と回答した 市民の割合	①87,755百万円 ⇒90,000百万円(R12年) ②54,498人⇒63,400人(R12年) ③15.4%⇒25%以上(R12年)	<table><thead><tr><th>基本目標</th><th>指標(KGI*)</th><th>基準値⇒目標値</th></tr></thead><tbody><tr><td>【1】 心がつながり、 健康と安心を実感 できるまちづくり</td><td>①健康寿命 ②「とても幸せ、幸せ」と 回答した人の割合 ③「引き続き宝塚市内に住 み続けたい」と回答した 市民の割合</td><td>①男性:81.16歳⇒82.16歳 女性:84.51歳⇒85.51歳(R5年) ②67.0%⇒67.0%以上(R7～12年) ③77.1%⇒79.8%以上(R7～12年)</td></tr><tr><td>【2】 子どもがいそいそ と育ち、子育て 世代に選ばれる まちづくり</td><td>①25～39歳の転入超過数 ②合計特殊出生率 ③「宝塚市は子育てをしやすい まちだと思う」と回答した 市民の割合</td><td>①145人/年⇒280人/年(R3～12年) ②1.27⇒1.41(R7年) 1.55(R12年) ③49.7%⇒49.7%以上(R7～12年)</td></tr><tr><td>【3】 活力あふれる、 創造性豊かな まちづくり</td><td>①観光消費額 ②市内従業者数 ③「宝塚」が持つ魅力の市 内外への情報発信ができ ていると思う」と回答した 市民の割合</td><td>①87,755百万円 ⇒89,065百万円(R7年) 90,000百万円(R12年) ②54,498人⇒63,400人(R12年) ③15.4%⇒25%以上(R7年)</td></tr></tbody></table>	基本目標	指標(KGI*)	基準値⇒目標値	【1】 心がつながり、 健康と安心を実感 できるまちづくり	①健康寿命 ②「とても幸せ、幸せ」と 回答した人の割合 ③「引き続き宝塚市内に住 み続けたい」と回答した 市民の割合	①男性:81.16歳⇒82.16歳 女性:84.51歳⇒85.51歳(R5年) ②67.0%⇒67.0%以上(R7～12年) ③77.1%⇒79.8%以上(R7～12年)	【2】 子どもがいそいそ と育ち、子育て 世代に選ばれる まちづくり	①25～39歳の転入超過数 ②合計特殊出生率 ③「宝塚市は子育てをしやすい まちだと思う」と回答した 市民の割合	①145人/年⇒280人/年(R3～12年) ②1.27⇒1.41(R7年) 1.55(R12年) ③49.7%⇒49.7%以上(R7～12年)	【3】 活力あふれる、 創造性豊かな まちづくり	①観光消費額 ②市内従業者数 ③「宝塚」が持つ魅力の市 内外への情報発信ができ ていると思う」と回答した 市民の割合	①87,755百万円 ⇒89,065百万円(R7年) 90,000百万円(R12年) ②54,498人⇒63,400人(R12年) ③15.4%⇒25%以上(R7年)
基本目標	指標(KGI*)	基準値⇒目標値																									
【1】 心がつながり、 健康と安心を実感 できるまちづくり	①健康寿命 ②「とても幸せ、幸せ」と 回答した人の割合 ③「引き続き宝塚市内に住 み続けたい」と回答した 市民の割合	①男性:81.16歳⇒81.16歳以上 女性:84.51歳⇒84.51歳以上 (R12年) ②67.0%⇒67.0%以上(R12年) ③77.1%⇒79.8%以上(R12年)																									
【2】 子どもがいそいそ と育ち、子育て 世代に選ばれる まちづくり	①25～39歳の転入超過数 ②合計特殊出生率 ③「宝塚市は子育てをしやすい まちだと思う」と回答した 市民の割合	①145人/年⇒280人/年(R12年) ②1.27⇒1.55(R12年) ③49.7%⇒55.0%(R12年)																									
【3】 活力あふれる、 創造性豊かな まちづくり	①観光消費額 ②市内従業者数 ③「宝塚」が持つ魅力の市 内外への情報発信ができ ていると思う」と回答した 市民の割合	①87,755百万円 ⇒90,000百万円(R12年) ②54,498人⇒63,400人(R12年) ③15.4%⇒25%以上(R12年)																									
基本目標	指標(KGI*)	基準値⇒目標値																									
【1】 心がつながり、 健康と安心を実感 できるまちづくり	①健康寿命 ②「とても幸せ、幸せ」と 回答した人の割合 ③「引き続き宝塚市内に住 み続けたい」と回答した 市民の割合	①男性:81.16歳⇒82.16歳 女性:84.51歳⇒85.51歳(R5年) ②67.0%⇒67.0%以上(R7～12年) ③77.1%⇒79.8%以上(R7～12年)																									
【2】 子どもがいそいそ と育ち、子育て 世代に選ばれる まちづくり	①25～39歳の転入超過数 ②合計特殊出生率 ③「宝塚市は子育てをしやすい まちだと思う」と回答した 市民の割合	①145人/年⇒280人/年(R3～12年) ②1.27⇒1.41(R7年) 1.55(R12年) ③49.7%⇒49.7%以上(R7～12年)																									
【3】 活力あふれる、 創造性豊かな まちづくり	①観光消費額 ②市内従業者数 ③「宝塚」が持つ魅力の市 内外への情報発信ができ ていると思う」と回答した 市民の割合	①87,755百万円 ⇒89,065百万円(R7年) 90,000百万円(R12年) ②54,498人⇒63,400人(R12年) ③15.4%⇒25%以上(R7年)																									
3	P6 施策体系	(基本的方向「(4)子育て世代にも選ばれる魅力的な住環境の形成」に「③豊かな環境の保全と継承」を追加しました。)																									
4	P6 施策体系	(重要取組を変更しました。)																									